

環境力大賞を受賞して

尾崎 俊也 (おさき としや/アースサポート株式会社 代表取締役)

さる2月28日に開催された2013年度経営者「環境力」大賞顕彰式において、環境力「経営者」大賞の一員として選んでいただき、誠にありがとうございます。社員一同心より感謝するとともに、いっそう身の引き締まる思いがしています。

弊社は島根県松江市を中心としたエリアで産業廃棄物および一般廃棄物の収集運搬、中間処理、リサイクル事業を営んでいます。また、昨年からは東京都大田区京浜島に工場進出を果たし、主に産業廃棄物のリサイクル事業を行っています。

弊社が特に力を入れているのはCSR活動です。弊社の事業は廃棄物処理業ですので、私たちの事業そのものが良くも悪くも環境に影響を及ぼす事業であるということを真摯に受け止め、様々なCSR活動を通じて地域に根ざした「良き企業市民」であり続けることが大切だと考えています。

そのような方針の中、障がい者の皆さんの雇用機会を増やしたいと考えて2年前に特定非営利活動法人（NPO法人）を立ち上げ、就労継続支援事業をスタートしました。障がい者福祉のプロを雇用して障がい者さん一人ひとりに様々なケアをし、且つ安定的に雇用を提供するためには、就労支援事業を行った方が良いのではないかという考えのもと、事業開始に踏み切りました。

最初のうちはいろいろ悩みもありましたが、障がいを持った方々が弊社の施設で一生懸命働いている姿を見て、また自分の子供に就職先が見つかったことに対して親御さんが涙を流して喜んでおられる姿を見て、私も「この事業をやって本当によかった。この事業は必ず成功させなければならない。」と決意を新たにしました。

弊社で障がい者さんに提供しているのは下記の業務です。

1) 選別ラインでの廃棄物の選別。



2) 発泡スチロールの溶融。



3) 新品の医療BOXの中にビニール袋を入れ、数個を結束紐で束ねる作業。

4) パソコンの分解作業。



5) 食品リサイクル用のかよい箱の洗浄。

6) マニフェスト伝票をお客さまに返送する仕事。 ※主に身体障がい者の方々にお願いしています。



7) 関連会社の農業生産法人アースファームでの農作業。

廃棄物処理業では、単純作業をずっとやる仕事が多いのですが、そういった仕事を嫌いもせず、たいへん熱心に仕事に取り組んでくれています。現在のところ島根県松江市の弊社事業所内で、約30名の障がい者の方々は仕事に精を出してくれています。

島根県松江市でこのような事業に取り組んでいるため、東京の京浜島工場でも同じく障がい者支援事業を立ち上げて進めています。

現在はまだ1名のみ障がい者の方を受け入れていますが、今後は増やしていきたいと考えています。

なお、京浜島工場は、「環境：エコロジー」と「福祉：ウェルフェア」の融合という意味で「エコウェル京浜島」という工場名にしています。将来的には弊社エコウェル京浜島を、廃棄物業界による障がい者福祉事業の成功事例として発信できるまでに育てていきたいと考えています。

弊社では、このような取り組みをまとめた「CSR報告書」を毎年作成し、多くのステークホルダーの方々に読んでいただいています。ホームページにCSR報告書のバックナンバーがアップされていますので、ご興味を持っていただいた方はぜひご確認ください。

<http://www.earth-support.jp/environment/evvi4.html>



弊社は環境力大賞の受賞を励みにし、今後とも様々な活動に取り組んでいく所存ですので、ご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。